

第80回 藤沢市民サッカー大会 確認事項

受付

- (1) 会場に到着後、速やかに本部へあいさつをし会場の諸注意を確認する。

メンバー表の提出

- (1) メンバー表は指定用紙に記入し、定められた試合開始時刻の15分前までに本部と対戦チームに1部ずつ提出する。

ユニフォーム等について

- (1) 試合に登録する正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を会場に持参し、いずれかを着用する。
ただし、3年生以下については、試合に登録する1着のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を会場に持参し着用することを可とする。
- (2) 正・副の2色については明確に異なる色とし、審判員が通常着用する黒色とは明確に判別し得るものでなければならない。
3年生以下については、両チームの色が同系色の場合は、主審の判断によりビブスの着用を可とする。
- (3) ゴールキーパー（以下、「GK」という。）のユニフォームについては、全ての学年においてショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同色でも可とする。
なお、フィールドプレーヤー（以下、「FP」という。）がGKと交代または入れ替わる場合、シャツだけ着替えることを可とする。
また、FPの番号がGKのシャツと相違することも可とするが、主審に伝えなければならない。
3年生以下については、GKのビブス着用を可とする。
- (4) ユニフォームのデザイン、ロゴ等が多少異なっていても、主審が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- (5) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
3年生以下については、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
- (6) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (7) 長袖アンダーシャツの色は問わないが、チーム内で同色のものを着用する。
- (8) アンダーショーツおよびタイツの色は問わないが、チーム内で同色のものを着用する。
- (9) キャプテンが着用するアームバンド
① フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。
② アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。
- (10) 取り替え式スタッド及び金属製ポイントのスパイクは禁止する。

メンバーチエック

- (1) 試合開始10分前に本部で受ける。

ベンチについて

- (1) チームベンチはフィールドに向かって左側をトーナメント表の若い番号のチームとし、対戦相手が右側とする。
(2) ベンチでの携帯電話・カメラ・ビデオ等の使用は禁止する。
(3) 引率指導者1名がその場で指示、指導することができる。

結果報告

その日の日程終了後、各会場担当チームは速やかに学年担当に結果と次週使用できる会場を報告する。
これを受け、学年担当は試合結果と使用できる会場を取りまとめて協会担当者まで報告する。

インフルエンザ等の感染症への対応

- (1) 感染症の感染者は、療養期間中は大会に参加できない。
(2) 学級閉鎖（学年閉鎖・学校閉鎖）となった時、そのクラス（学年・学校）の選手は、閉鎖期間中に行われる市内大会には出場できない。
(3) チーム内に感染等が広まり、試合時に大会成立人数に満たなくなった場合は、チームのその試合は「棄権」とし審判割り当ては履行する。

大会参加に際して

- 大会運営については、各学年担当を中心に参加チームが協力してこれにあたる。
- 天候等による実施の可否は原則的には現地で判断し、学年担当と協会担当が決定する。
- 開催の有無を確認する場合は、参加チーム各1名が1時間30分前に会場担当へ問い合わせる。

学年担当	現地判断	決定	2時間前	会場担当	1時間30分前	各チーム
協会担当			←	←	←	←
- 日程等の変更は、必ず協会担当者まで連絡をする。
- 会場の使用については、会場担当チームの指示に従う。
- 小学校会場の場合、会場に入る時刻について特に指示がない場合は12時30分以降とする。
- 駐車台数は、各チーム原則3台（小学校会場による）とする。各チームは、車外から見える場所にチーム名を提示する。
- 女坂・大庭の会場設営は、第1試合開始時刻の1時間前に、各チーム1名以上が参加して会場準備をする。
- 秋葉台球技場の駐車場は、開門前（午前8時30分）の入場待ちはしない。
- 秋葉台球技場は、第1試合の2チームが会場準備をし、最終試合の2チームが後片付けをする。
- 秋葉台球技場でのウォーミングアップは、AコートとBコートの間でボールを使用して行わない。
- 傷害等の防止には万全を期し、安全で楽しい競技ができるように配慮する。
(ケガ等事故が発生した場合、所属チームで責任をもって処置をしたのち、協会担当者まで速やかに報告する。)
- ゴミ等は、必ず各チームで責任をもって持ち帰ること。
- 学校敷地内及び周辺は禁煙。
- 試合等のビデオ撮影については、相手チームに確認するとともに、SNS等にはあげない。